

## 令和7年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立湖東中学校運営協議会

### <本年度の目標>

主体性を身に付け、見つめる力をつける

### <評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

○各委員さんがそれぞれ違う立場からの視点で、さまざまな意見がでていた。

○グランドデザインの4項目に対して、ある程度の熟議ができた。また、生徒を育てるための活動や指導を進化させていく強い決意が確認できた。

●熟議の時間が十分でなく、深い議論に至っていない現状もある。

### <評価項目2> 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

○学校支援CDのおかげで実践活動を行えたことは素晴らしく、さらなる発展を願います。

○部活動地域展開について積極的に熟議として取り入れ、浜松市の取組の現状などについて意識・動向などの情報収集に積極的に取り組んだ。

●いじめに関しては常にアンテナを高くし、予防策や解決策について今後も継続して考えていく必要がある。

●生徒や管理職以外の先生からの意見を聞いて熟議を進めていきたい。

### <評価項目3> 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

○民生委員の定例会や他のコミュニティの会合で情報発信を行えた。

○部活動の地域展開については、部活動の保護者や顧問にも参加を呼びかけ独自に説明会を行い情報を共有することができた。

●協議結果の共有については、よりよい発信の仕方を検討していきたい。

### <評価項目4> 今年度の評価を踏まえた来年度の目標

一歩前に進める力をつける

運営協議会委員、保護者、地域、先生、生徒の連携をもっと密にするために何が必要か

主体性を身に付け感謝の心で行動する

地域に深く根を張り誇れる学校